

きずな



北九州市立折尾西小学校

学校だより 1月号②

令和3年1月20日(水)

校長 成重純一

休校措置 ご協力ありがとうございました

1月8日(金)は、積雪による怪我その他の混乱を警戒し、臨時休校としました。本校は、数年前に、大雪のため、市内で1校か2校しか休校しなかったうちの1校です。北門側の急な坂はもちろんのこと、校区には多くの坂道があり、路面凍結による転倒を心配しました。また、交通渋滞などの影響で職員が手薄になることも懸念され、十分な新型コロナウイルスの感染防止対策が維持できないことも考えられます。以上のことを総合的に判断して、休校を決めました。



保護者の皆様には、お子さんの預かり先を探すなどご苦労された方も多いことと思います。ご協力ありがとうございました。今後も、様々な要素を考え、全市一斉の措置がとられなくても、本校独自に臨時休校の措置をとることがありますので、よろしく願いいたします。

なお、そのような状況を想定し、今回本校の一斉メールが受信できなかった方は、再登録や再設定をされるようお願いいたします。再登録を希望される方には登録用紙をお渡ししますので、担任にお知らせください。

来年度の学校行事

新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、今月13日に福岡県にも緊急事態宣言が発出されました。今後、多少の改善は見られたとしても、来年度も似た状況が続くと思われま。したがって、来年度の学校行事の実施時期や運営方法についても、本年度と同じ感染状況を想定して計画していく予定です。



現在、校内で実施時期等を検討しています。本年度中に、来年度の主な学校行事のスケジュールを提示します。

スマホの取扱い

ある本に「スマホは私たちの最新のドラッグである。」と書いてありました。スマートフォンが机の上やポケットの中にあるだけで、気が散るように人間の脳はできているそうです。

その本には、IT企業関係者のエピソードも書かれていました。

- スティーブ・ジョブズは、自分の子どもが10代のうちは、iPadを使ってよい時間を厳しく制限していた。
- ビル・ゲイツは、自分の子どもが14歳になるまでスマホは持たせなかった。
- フェイスブックの「いいね」機能を開発したジャスティン・ローゼンスタインは、自分でスマホの使用にブレーキをかけるために、本来は、保護者が子どものスマホ使用を制限するためのアプリをインストールした。

悪影響を知っているからこそその対応です。スマートフォンの適切な使い方を習っていても、脳がそうさせないことがあるようです。ご家庭で、スマートフォンの使い方や使用開始時期を話し合ってください。